

皆さん、こんな経験がありませんか。一人で遠いところを旅している時、十年もの長い間会えなかった昔の友達に偶然会ったことはありませんか。私は七月にこんなことがありました。東京へ行く電車の中で、偶然昔の親しい友達に会ったのです。本当に信じられないことでした。台湾でもなかなか会えなかったのに、どうしてはるばる日本に来て会うことになったのでしょうか。皆さんどう思いますか。誰かの仕業だと思いませんか。理由はありません。説明もできません。単に偶然としか言えません。このようなことを縁というのでしょうか。日本に来たのも縁でしょうか。

私は台北で生まれ、小学校の時、台中に引っ越ししました。当時の台中は台北より住む環境は良く、人口は八十七万人、台湾で三番目に大きい都市でした。夏はカラッとしていて、冬はそれほど寒くはありません。台湾の食べ物といえば台湾料理ですが、中でも屋台での食事が一番だと言われています。台中にも大きな屋台街がいくつかあります。いろいろな食べ物があつて十分に人々の食欲を満足させると思います。また、台中は台湾の中で、公園が一番多い都市だとも言われています。本当に住み心地の良いところです。それに、交通の便の良さは誇りを持てるほどのです。二十歳までこのような環境の中で私は生活してきました。

それから、日本に渡り、神奈川県の川崎で二年間新聞配達をしていました。天気が良いとマンションから富士山が見えました。落ち込んだ時には、遠い富士山を見るたびに自分が癒されていくような気がしました。一度富士山を見に行こうと思っていました。新聞配達をしている私にはなかなか時間がなく、遠くから富士山を眺めることしかできませんでした。すぐく残念に思っていました。都留に来て、その富士山に対する思いが解消されました。都留は田舎だとよく言われますが、都会っ子の私にとって大きな感動を与えてくれました。車を持たない私には少し交通の不便さはありませんが、都会の人がわざわざここまで緑を求めに

文大生の 故郷と都留

縁で結ばれて

社会学科3年 王 啓光



13

人と人との間に何か足りない物があるような気がします。物が充実すればするほど、精神面の貧しさが見えてきます。人が自然から離れると、自分の存在を見失う恐れがあります。都留との出会いがこのような問題を、もう一度考え直す機会を私に与えてくれました。二つの世界に住めたことは私にとって幸せなことでした。これから、この二つの世界をもっと理解して、この二つの世界の文化交流に少しでも役に立つことをしたいと思います。

都留に住む皆さんに、ぜひ、一度台湾に遊びに行ってください。そうすれば、きっと収穫があると思います。



台中公園の風景

やって来ることを考えれば、幸せなことだと思います。しかもここには東京では感じられない人情の温かさが満ちています。溢れた人間性を感じられて、まるで自分の故郷にいるようです。気楽極楽に生活できる場所です。これは何よりいいことです。

人の出会いは縁から始まっていると思います。富士山を遠くから眺めるだけであつたのが、富士山を間近で見ることになりました。今の台中はすごく発展していますが、